

Jazz Guitar Lesson

For Jazz Beginner 【7】



Mistletoe Music School

<YouTube 動画URL>

<https://youtu.be/SxKeKC6qhdo>

ロックギタリストのための

ジャズギター入門シリーズ！【7】

ジャズに初めて挑戦する方を応援する「ジャズギター入門シリーズ」、第7回目は「オケ作り」「コードの縦移動、視点の切替」「1ポジションで3種の弾き分け」がテーマになります。オケは「オーケストラ」が語源であり、伴奏を意味しています。今後はアドリブの練習をオケに合わせて出来るようにルーパーの使用方法を解説します。

達成目標：1週間以内

【伴奏課題】

— オケ —

私が学生の頃は、「オケ」と言えば「Jamey Aebersold」の教材でした。一流ミュージシャンによるリズムセクションに乗って練習するのは、ノリを鍛えるために効果的でした。Amazon検索 (<https://amzn.to/3boD1HZ>)。この教材にない楽曲はYAMAHAのQYシリーズ（シーケンサー）にコードを打ち込んでカラオケを作っていました。当時のシーケンサーは1コーラスをリピートする度にコンマ何秒のタイムラグがあり、99回までしかリピート出来ませんでした。が、「気付けば99コーラス終わっていた」という経験が度々ありました。1日あたり99コーラスは練習していたようです。現在は「i Real Pro」というアプリがとても便利ではありますが、弊害もあります。今、演奏している箇所が光るため視覚に頼って演奏するようになり（本来は耳を頼りにしたいところ）どのコーラスも淡々と伴奏されるので、コーラス毎の展開（盛り上がり）がなく、ダラダラとアドリブ練習を続けてしまいがちです。そこでルーパーを使用してオケ作りをしましょう。

— ルーパー —

私が最初に購入したルーパーはBossのRC-20XL、使い勝手が良く録音したテイクの保存も出来ましたが、その後に後継機が発売された為、生徒さんにRC-20XLを安く譲って、買い換えたのですが、音が気に入らず（個人的な感想です）後継機RC-30は売却して、再びRC-20XLを購入。しかも生徒さんに売ったより“高い値段”で！！その後、現在のtc electronicのDitto Looperに落ち着きました。Bossとの違いは何と言っても音色のクリアさ。また、バイパスされている為、レッスン中は電源OFFで接続して、必要な時だけ電源をONにします。あとはルーパーの使用に慣れてきて、保存する必要性を感じなくなったからでしょうか。コンパクトで便利です。 Ditto Lopper (<https://amzn.to/2UCG5JM>)



何をやってんだか・・・泣



— まずは4分音符から —

ルーパーを使うには慣れが必要です。うまくループ出来ない方は音符の長さを把握していないことが起因しています。まずは動画を参考に4分音符から練習してみましょう。



【基礎課題】

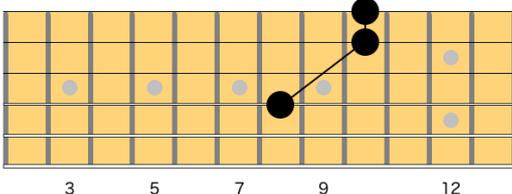
－ 視点の切り替え －

今回の基礎課題は前回行ったコードの縦移動の視点を変えます。前回は6弦ルート→5弦ルート、5弦ルート→4弦ルートでしたが、今回は逆に4弦ルート→5弦ルート、5弦ルート→6弦ルートの縦移動の時のポイントを言語化しましょう。

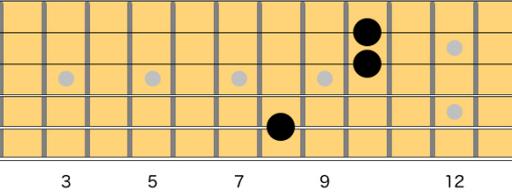
－ 同じ型で弦移動して3弦を半音下げる －

下記の図を参考にして、動きを把握しましょう。

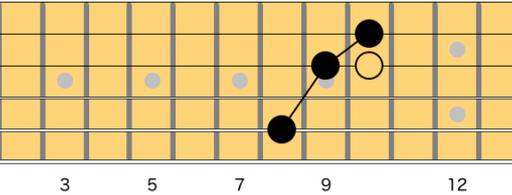
4弦ルートのB \flat M7



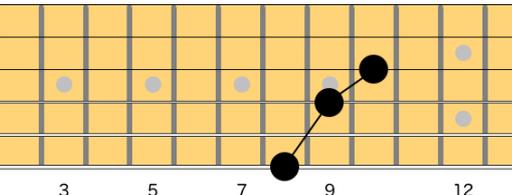
同じ型で弦移動させて



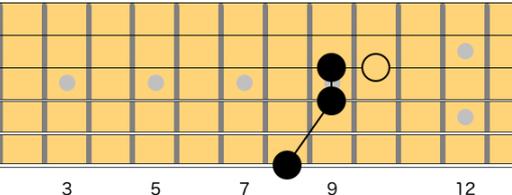
3弦を半音下げる
これで5弦ルートのFM7



更に同じ型で弦移動して



3弦を半音下げる
これで6弦ルートのCM7

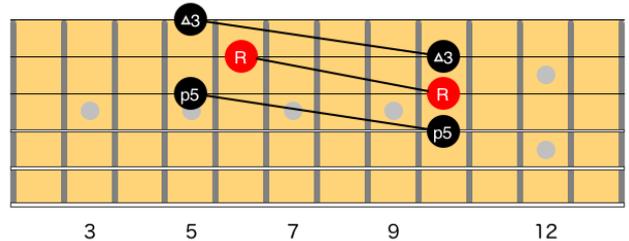
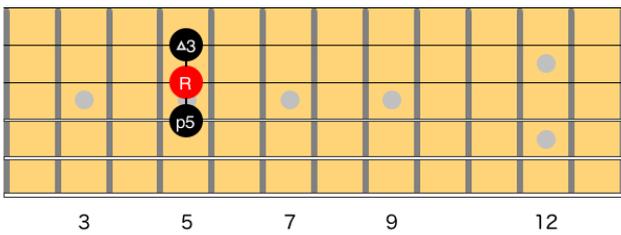


【ソロ課題】

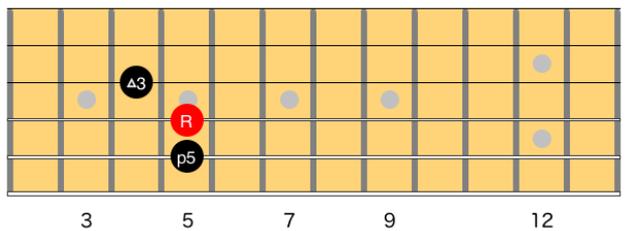
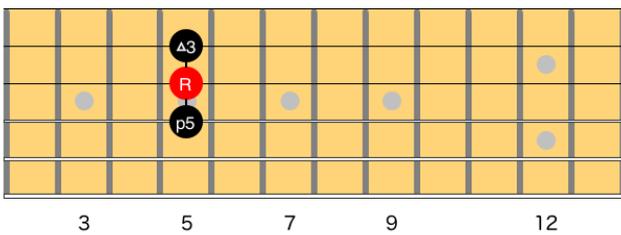
－ 1ポジションで3種の弾き分け －

前回、C7（トニック） F7、 Dm7（サブドミナント） G7（ドミナント）と弾き分けを行いました。ポジション移動が激しく、演奏し辛いものでした。そこで基礎課題の「コードの縦移動」を利用し、この3種のコードを1ポジション内に収めて演奏しましょう。まずはC7（トニック）で演奏していた下記のコードを1～3弦に移動させます。

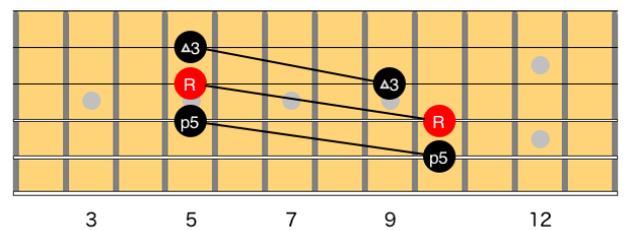
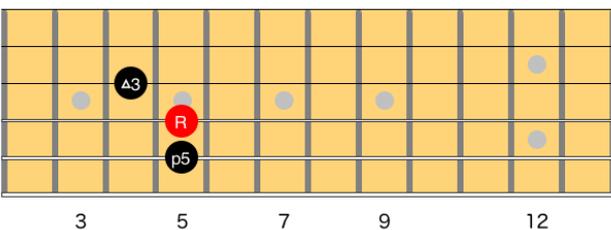
これでFコードが出来上がります



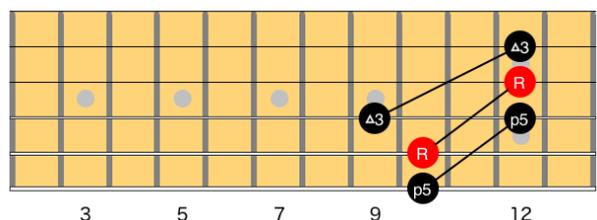
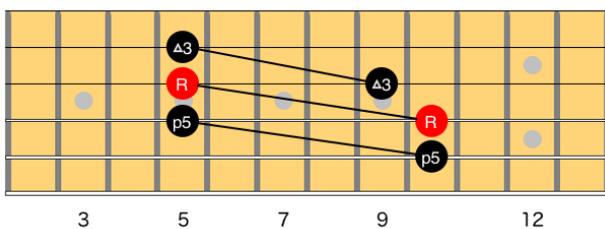
次は、低音弦側へと移動させましょう。



この型を9、10フレットへ移動させます。これで、C7。



最後に更に低音弦側へ移動させます。これで、G7。



- 型を覚えたらずなぞること -

前回同様（もちろん今後も）新しい型を覚えたらず、まずその型をなぞりましょう。最初は順に弾くだけでOK、次第に上行が良いのか、下降がよいのか、どんな装飾がよいのかを遊びながら探して行きます。この遊び量が大切です。ここでも量が質へと転化して、いずれスムーズにかっこいいラインを導くことが出来るようになります。

コードをなぞる

1 C7 2 F7 3 C7 4 C7

5 F7 6 F7 7 C7 8 C7

9 Dm7 10 G7 11 C7 12 G7

3度へのアプローチ

13 C7 14 F7 15 C7 16 C7

17 F7 18 F7 19 C7 20 C7

21 Dm7 22 G7 23 C7 24 G7

3度へのより大きなアプローチ

25 C7 F7 C7 C7

29 F7 F7 C7 C7

33 Dm7 G7 C7 G7

— まとめ —

- ▼1音だけでもOK (リズムが良ければジャズになる)
- ▼ナチュラル3rd (長3度) へのアプローチ
 - ▼6度音の使用 (ジャズっぽい)
 - ▼マイナーペンタトニック+ブルーノート
 - ▼Cのコードトーン (ドミソ) を装飾
- ▼「C7」と「F7、Dm7、G7」2種に分類
- ▼「C7」と「F7、Dm7」と「G7」3種に分類
 - ▼時には2小節ぐらい休む勇気も必要
 - ▼自分でコードを演奏してもOK

C7 F7 C7 C7
 F7 F7 C7 C7
 Dm7 G7 C7 G7

自分の演奏の採譜はとても簡単ですが、最近は面白い音へ行きたくなってしまっているので、サンプル演奏をする時は気持ちを抑える事が大変だったりもします。また3コーラスも演奏すると盛り上げて速く弾きたくてしまっているので、「これはサンプル演奏だ」と意識した状態での演奏になりました。

と、私にはそんな苦労があるわけですが、練習中に冒険したくなったら、どんどん遊んでみてください。この講座の進度を待つ必要はありませんので、別のポジションや、別の音をどんどん導入していきましょう！丁寧に逃げなく練習をしていきますが、同時に常に楽しみながら、楽観的でいきましょう。ジャズで鬱になった友人を何人も知っています。



▼投げ銭応援箱 <https://www.paypal.me/mistletoepay/1000>

Paypalを使用した投げ銭箱です。額は自由に変更できます。

まだまだ制作頑張ります。応援、宜しくお願い致します。

